



玄関にもくつろげるスペースを設けているが、薪ボイラーのおかげもあってか、快適に過ごせる

追跡調査

case

02

自然にも、住む人にも 優しい住居

自分たちの暮らしの中の一部が この家の作り方

私は農業という仕事柄三十年ほど前から
エコに興味をもっていたので、環境保全
循環型をたえず意識しておりました。

作業場には二十年前から太陽光発電を取
り付けていたので、電気関連はそれでい
こうと。お湯や暖房は薪ボイラーをベ
ースに現代の技術を組み合わせた特別仕様
をおおうと。こだわったのは省エネと木
で作るということでした。

自然エネルギーで自然素材の家をと考え、
地元（群馬）だけでなく、東京、埼玉、
新潟…と工務店を回ってたら、気がつけ
ば十四年がたち、約二百棟の住宅を見
ましたね。

住宅性能表示制度や長期優良住宅認定制
度は工務店さんから教えて頂いたのだ
が、新築するにあたって制度の利用の選
択が増えたのはありがたかったです。国
の補助金や、地元の木を使う仕様など、
有益なものはどんどん取り入れましたよ。
ただ、薪ボイラーは補助金に該当しなかつ
たり、うちには釜土もあるのですがこれ
もダメ。エコも少しやり過ぎると対象か

ら外れてしまうなんてことはありません。
でも、とにかく天然素材と木にこだわっ
て設計・建設をして頂きました。

住んで三年になりますが、想像以上に断
熱と気密性が良いです。工務店さんの謳
い文句以上です。

夏は陽射しが入らないように逆に冬は入
るように軒の長さを最適にして、さらに
全室南向きの細長い作りにしたので、と
にかく四季を通して室内の激しい温度変
化がありません。去年の夏はエアコンを
使わずに過ごせました。冬も昼間は太陽
が出ていれば暖房を入れませんし、早朝
の寒い時間だけ少し床暖房をする程度。
暖房も薪ボイラーによるお湯が熱源なの
で、エコですし電気代もかからない。タ
イマーセットも可能なので、朝目覚めた
ときは家が暖かくなっていますよ。

太陽光発電に加え電気自動車も購入しま
したので、電気代は、払うのではなく、
入る。方が（売電）多いです。

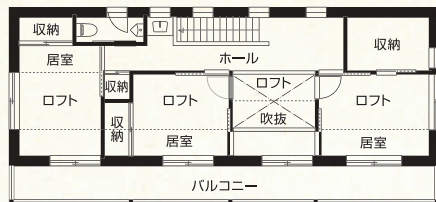
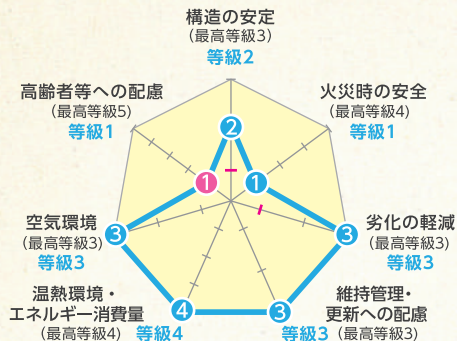
自分たちの暮らしの一つ一つのこだわり
がこの家の作りとなって満足しています。

設計

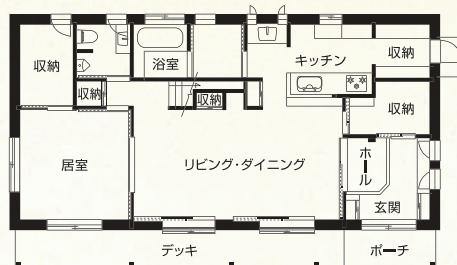
建築

監修

群馬県・木造・Y様邸
夫婦十母



2階



1階

ポイント

断熱性が抜群の家。四季を通じ激しい温度変化がなく、気密性により窓を閉じれば外部の音もほぼ遮断。太陽光発電に特殊な薪ボイラーでお湯や暖房をまかなうエコ設備。快適でお金を使わない住居を実現。



(((▶ 施工会社担当者より

長い年月で培った確かな断熱性能と、長期優良住宅の基本理念を常に意識して。

アライ
担当 新井さん



高断熱住宅と呼ばれるものを作り始めて二十五年ほどになります。が、それ以来、断熱にこだわっております。今はそれに長期優良住宅認定制度などの制度を基本的につけて新築を手がける形を取らせて頂いています。中でも建設住宅性能評価取得の過程で、建設中のところを見て検査してもらうことは重要だと考えております。会社として厳しい検査をあえて受けたい。

「ダメ」をはじくそうした検査がないと技術は向上しませんし、前向きにもなりませんからね。工務店は、裏付けはここにありませんと常にならがつてべきでしょう。断熱の技術や、例えばY様邸では夏の直射日光が入らないなどの工夫をこらし、長期優良住宅に認定される。そうして良い住宅ですねと満足感をお客様に与えるのが務めだと思っています。



- 1: カウンターキッチンも使いこなれてきた様子
- 2: 南向きの部屋にはたっぷりの日差しが降り注ぐ
- 3: 二階から見下ろすデッキでは会話も弾む
- 4: 住む年数を重ねるごとに天然木に味わいが深まる外観